

救急センターにおける臨床研究の データ収集のための協力のお願い

札幌東徳洲会病院 救急センターでは、医療の向上の寄与のため、下記の研究機関の調査に参加しています。

研究課題名	データの選定基準	データの提供先
病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究（JAAM OHCA レジストリ）	院外で発生し、救急隊が蘇生処置を実施し、本院に搬送された院外心停止の患者さま	日本救急医学会

1. 収集するデータの種類

性別、年齢、救急隊時刻情報（覚知時刻、病院収容時刻）、適格基準、病院前救護記録、病院到着後記録 など

2. 個人情報の保護

氏名などの個人情報は、個人が特定できないデータに変換した後に提出します。研究成果は専門の学会や学術雑誌に公表されることがありますが、個人情報が公表されることは一切ありません。また、調査関係者が記録類を閲覧することがありますが、個人情報について秘密を厳守するよう法律で定められています。

3. 費用について

新たな検査等が発生することはありません。通常の診療内で行います。

4. 自由意思による参加

ご自分の診療記録の使用を希望されない方は、救急センターの担当医師へお申し出下さい。その場合にはデータの収集と提出は致しません。申し出がない場合には、データの収集と提出に同意を頂いたものとして取り扱わせていただきます。

なお、同意説明文書を用いて個別に同意を得る必要がある治験や医学系研究については、別途、患者さま各人へお声を掛けて参加して頂いております。

【登録を希望されない場合、お問い合わせ、ご苦情等の連絡先】
札幌東徳洲会病院 救急センター 診療担当医師へ申し出てください。

作成日：2021年2月10日